

## 第2回「高野七口会」講演会・ウォーク～黒河道道普請～ 実施報告

実施日：平成26年1月18（土）

天気：晴れのち曇り、山沿い時々少雨

### 1. 講演会

場所、時間：橋本地区公民館（橋本商工会館2F）、10：30～11：40

テーマ、講師：「高野山町石と奥の院の大名墓について」 木下浩良氏

参加者：（会員）池田、城戸、森脇、北本、西中、濱田、山根（2）、山田、瀬崎、児玉  
（一般）42名



講演会は50名を越える盛況

### 2. 黒河道道普請ウォーク

参加者：（会員）池田、西中、濱田、北本、城戸、山田、瀬崎、入谷、児玉  
（一般）8名

講演会終了後、12：10 橋本商工会館玄関ホールに集合し、ウォーク開始。

「国城の郷」で昼食（うどん・ピザ・カレー：経費は会が負担）を摂り、13：30 定福寺に到着。木下さんから石塔の、山本さんから定福寺の説明を受けたのち、旧道の登りにかかる。ちょうど地元ボランティアグループが桜の木の植樹を行っていた。現場到着まで約40分の登り。途中小雨がぱらつき出し心配したが、一時の通り雨ですんだ。

作業区間は林道からの入口から林道沿いに2mの高さで約50mの古道。主な作業は道を塞いでいた倒木の撤去と、入口付近の草刈り。約30分の作業で完了した。この後、ずっと涸れていた鉢伏の弘法井戸（池）の泥を浚ったところ、少しずつではあるが水が湧き出し、一同、大師の霊験を実感する次第となった。

帰りは途中からルートを替え、へらぶな釣りのメッカ「隠れ谷池」を経て、「永楽寺」に立ち寄り、橋本商工会館帰着は16：30。



「国城の郷」で腹ごしらえ



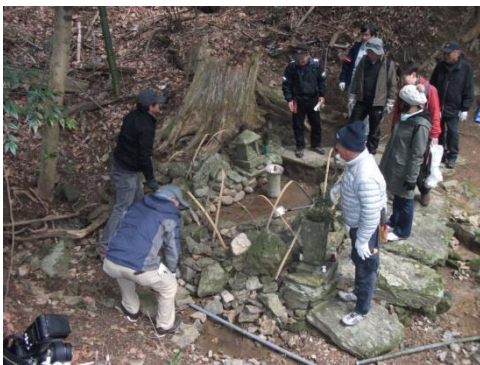
林道からの古道の入口



古道を塞ぐ倒木



倒木撤去後の古道



鉢伏の潤れた井戸（池）



復活した古道を帰る